

# 「J-Startup CENTRAL(第6期)」を公募します！

報道発表日時：2026年1月6日 午前10時30分



# J-Startup CENTRAL

Central Japan Startup Ecosystem Consortiumは、中部経済産業局と連携し、当地域の前途有望なスタートアップを強力に支援するプロジェクト「J-Startup CENTRAL(第6期)」の公募を実施します。

## 1. 「J-Startup CENTRAL(第6期)」の公募について

### (1) 募集期間

令和8年1月6日(火曜日)から令和8年1月30日(金曜日)まで

### (2) 対象・選定方法

対 象：愛知県、岐阜県、三重県及び静岡県内に本社のあるスタートアップ企業(原則起業後20年以内の企業)

選定方法：書類審査(WEBから応募)

### (3) 審査基準

- ・ビジョン(明確で共感を得られるようなビジョンを持っているか)
- ・先進性・独創性(先端技術を持つ等の先進性や、独創的な発想などに基づくものか)
- ・成長性(優位性があり、スピード感をもった成長が見込まれるか)
- ・国際性(グローバルな活躍が期待されるか)
- ・資金調達・売上(資金調達の状況や、売上がどれだけ立っているか)

### (4) 応募方法

以下のWEBサイトからご応募下さい。

➤ [https://central-startup.jp/blog/introduce/j-startup-central\\_introduce/](https://central-startup.jp/blog/introduce/j-startup-central_introduce/)(外部リンク) 

## 2. その他

- ・選定企業の公表は令和8年3月上旬を予定しています。
- ・令和8年4月上旬ごろに選定企業の交流会を実施予定です。(詳細は後日お知らせします。)

## (1)「スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市」の概要

内閣府が、我が国の強みである優れた人材、研究開発力、企業活動、資金等を生かした世界に伍する日本型のスタートアップ・エコシステム拠点の形成を目指し、地方自治体、大学、民間組織等が策定した拠点形成計画を認定するもので、愛知・名古屋及び浜松地域は、令和2年7月に内閣府から「スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市」に選定されました。令和7年6月には、新たに岐阜県、三重県、静岡県を加えた当地域が「第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市 グローバル拠点都市（広域都市圏型）」に選定されました。

## (2) Central Japan Startup Ecosystem Consortiumについて



代表者：一般社団法人中部経済連合会 会長 勝野 哲

構成組織：一般社団法人中部経済連合会、名古屋大学、愛知県、名古屋市、浜松市、岐阜県、三重県、静岡県を始め327企業・団体・大学等

## (3)「J-Startup CENTRAL」について

グローバル拠点都市の活動の一つとしてCentral Japan Startup Ecosystem Consortiumが実施する、当地域の前途有望なスタートアップを強力に支援するプロジェクト。令和3年1月に第1期を、令和3年11月に第2期、令和4年11月に第3期、令和6年2月に第4期、令和7年2月に第5期を選定しました。

- 選定企業数  
43社(令和7年12月末時点)
- 支援内容
  - ・J-Startup全国版との連携
  - ・政府政策の優遇措置(霞ヶ関のすべての政府調達案件に入札が可能、Facebookでのプレスリリースの投稿やピッチ機会の提供等)
  - ・経済産業省関連補助金等加算措置(成長型中小企業等研究開発支援事業<Go-Tech事業>、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金等)
  - ・サポーター制度による企業連携強化
  - ・行政・支援機関等によるビジネスマッチング支援
  - ・ウェブサイト等での優先的・積極的プロモーション
  - ・「J-Startup CENTRAL」ロゴの使用  
(支援内容は随時追加予定)

### 報道発表に関するお問い合わせ

経済局 イノベーション推進部 スタートアップ支援課

担当者：鷲見・佐橋

電話番号：085-972-3046

ファクス番号：052-972-4135

Eメール：a3046@keizai.city.nagoya.lg.jp